学校団体利用
［保育所・幼稚園・認定こども園向け］

１　目的

学校(園)では体験できないような活動を通して、科学に対する興味・関心を高め、知的探究心を育む。特に保育所・幼稚園・認定こども園の利用にあたっては、小学校での生活科・理科の学習に向けて自然などの身近な事象に関心をもつことを主な目的とする。

２　対象

保育所・幼稚園・認定こども園
（小・中・義務教育・高等学校及び特別支援学校、教育支援センター等）

３　実施期間

令和９年４月～令和 10 年３月の平日（休館日、学校の長期休業期間は除く。）

４　料金

無料（実験・工作材料費・プラネタリウム利用）

５　受付開始日・申込方法

⑴　受付開始日

【１期：令和９年４～５月利用分】令和９年２月２日（火）から
【２期：令和９年６～12月利用分】令和９年３月９日（火）から
【３期：令和10年１～３月利用分】令和９年11月２日（火）から

※　同じ園児・子どもが利用できる回数は各期１回、 年間３回までです。

⑵　申込方法

① 「学校団体利用 申込用紙」をホームページよりダウンロードします。

② 「学校団体利用 申込可能日時」をご確認の上、必要事項を記入ください。

③ 当館へ「学校団体利用 申込用紙」をFAX送信してください。

④ 当館より、FAXにて「確認用紙」を送信します。 (当館より調整等、連絡をすることがあります。)

⑤「確認用紙」の内容がよければ、確認のサインをして当館へFAX送信してください。
(予約完了となります)

6　幼児向けプログラム

	利用可能人数	時間	対象年齢	内容等
①プラネタリウム	80 名	30 分	４・５歳児	今夜の星空を見ながら、星や星座の見つけ方、宇宙について、年齢に応じて解説します。子どもの実態に合わせて時間を短縮することも可能です。
②サイエンスショー（場所：サイエンススクエア）	40 名	25 分	5 歳児	私たちの身の回りで起こる不思議な現象について、実験や体験を通して学びます。
③サイエンスタイム（場所：サイエンススクエア、実験室）	プログラム一覧表参照	30 分	5 歳児	身近な自然現象について、観察や実験をします。プログラムにより最大人数が異なります。雨天等によるプログラムの変更など、相談させていただく場合があります。
④展示見学	適宜	適宜	引率者と行動	プログラムの前後や間の時間に、常設展示の見学や体験をすることができます。

※　開始時刻　9:15～、10:15～、11:15～、13:15～、14:15～、15:15～

※　①プラネタリウム、②サイエンスショー、③サイエンスタイムから希望するプログラムを１つ、もしくは２つ選択してください。ただし、②と③を組み合わせることはできません。

※　最大人数は、感染症等の拡大状況によって変わることがあります。

※　安全にプログラムを実施するため、①は、４歳児(年中組)以上、②③は５歳児(年長組)が対象です。引率者の人数も申込時に確認させていただきます。

【サイエンスタイムプログラム一覧表】　(特別支援学校はご相談ください。)

番号	タイトル	利用可能人数	内　容	引率の方へのお願い
ア	糸電話で遊ぼう	35 名	糸電話を作り、音の伝わり方について学びます。	感染症等の状況により、「鳴き声コップ」に替わります。持ち帰り袋をご用意ください。
イ	ビー玉万華鏡	35 名	ビー玉とアクリル板を使ってきれいな万華鏡を作ります。	鏡やビー玉の見え方のふしぎに触れてから万華鏡を作ります。色紙をまく最後のしあげは、園でお願いしています。持ち帰り袋をご用意ください。
ウ	シャボン玉を飛ばそう	20 名	テラスで、自分の作った道具などで、シャボン玉遊びをします。	荒天時（雨天時含）は代替案が必要です。 真夏・真冬の利用は困難です。
エ	氷で遊ぼう	35 名	糸で氷をつることはできるかな。氷を二つに分けるにはどうしたらいいかな。氷を使った体験活動です。	食塩を使ったり、氷をさわったりする活動です。目や口に入れないようにご配慮ください。
オ	コマで遊ぼう	35 名	CD 盤とビー玉で作ったコマで、模様や回転を楽しみます。	回転することで見えてくる色など、ふしぎに触れてからコマを作ります。持ち帰り袋をご用意ください。

※　タイトルと内容は、予定です。時期や天候により実施できないこともあります。詳しくは担当までお問い合わせください。